県立七沢森林公園 平成23年度事業報告書

丹沢山麓に連なる里山文化の保全と創造











公益財団法人神奈川県公園協会

	事業	計画書の内容		3	実施計	画					
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に配載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	4 H25	平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
施	設の設置目的を踏まえた総合的な管	理運営方針									補足資料
	当該公園の設置目的を踏まえた管理 運営	県民に潤いと安らぎを与える安全安心で快適な公園づくり、持続可能な里山の環境の保全と活用、観光資源を活用した地域との連携による公園づくり	計画り海	計画り実施	通り	継続実施		お客様の潤いと安らぎの場である芝生広場は5月から 9月にかけては芝刈りを月2回ペーズ実施した。3月に はエプーレランを行い良い芝の状態を維持している。又 パーペキュ広場は、環境改善の為炉の廻りの整地や、 芝地の手入れ、樹木伐採を行い景観を良くした。樹 木管理は果土木との協議を重ねながら計画的な間伐 を実施した。森林づくりボラジテイフの積極的な参画によ り雑木林の手入れを実施した。森林でピーは月一回 ペースで実施し今年は、有名雑誌に取材される迄に定 着した。	公園管理は継続性が重要であり今後とも計画的に実施 する。 樹林管理は更なる県土木との調整が必要であ る。		
	利用者の平等な利用の確保	公平平等、公正な判断対応で丁寧な応対、	計画 通り 実施	計画 通 実施	計画 通り 実施	継紛実施		お客様が公正、平等に利用出来るようアトリエの利用基準を昨年見直した結果、持ち込みイペントが増えた。又 民話館では年2回程度クラフナ数室を開催しお客様に多く利用して頂いている。又常設として年中クラフト体験が出来るようにしてある。	施設の利用については更に平等に使えるよう運営方法 を見直しながら進めお客様が満足されるよう運営を図 る。		1-1
	利用者や地域住民等に配慮した管理 運営	県民や地域住民等の意見を反映した管理運営、利 用者や地域に信頼される管理運営、地域と連携し た防災対策	実施	実施	実施	継紛実施	売 継続	年2回地域住民と合同草刈りの実施、ポランテイアの活動 支援、地元玉川消防署による消火訓練や教急教命の 講習会を継続して実施している。又アトリュはお客様の 創作活動の出来る魅力ある場としてデャフリーの改善や 展示物の工夫等を行なった。	今後も地元との連携を強めよりよい公園つくりに努め る。		
-	環境に配慮した管理運営	省エネ対策:節電、節水 ゼッエミッション対策:間伐材、落ち葉の活用 環境教育:自然観察会、体験活動の取り組み	計画 通り 実施	計画 通り 実施	通り	継続実施		ゼ・ロエミッション対策として、間伐材はパーペキュー用の炭に 100%提供出来た、炭焼き時に発生する木酢液は主にヤ マピル駆除用に活用した。ヤヤピル対策として集積した落 葉は堆肥化しシャクナグ園及び花壇へ散布した。又枝等 はチップ化にし広場の整地用として活用している。神 奈川フイールドスタッフによる自然観察会を実施した。	ゼロエミッション対策については更に推し進める。		
本	公園の管理に向けた参加意欲及び抱	<u> </u> 各等				<u> </u>					補足資料
	応募者自身の/ウッウを公園づくりに活かし、参加意欲及び抱負等がわかる 運営	自然とふれあいゆったり過ごすことの出来る「ロハス・カラハに浸わると思いなったり過ごすことの出来る「ロハス・カラハに浸わると思いないという」	計画り実施	計画り実施	通り	継続実施		定期的な森林ヤラビーを初め、秋は森のまつりの共催、 地元のお琴愛好家による定期的な演奏会の実施、雑 木林ファンクラプによる石窯のビザ焼きも実施し、お客 様喜ばれている。、	今後とも地元との連携強化に努める。樹林管理で発生した木で炭を焼き全面的にパーペ・キュー燃料に利用する。 又チップ材、落ち葉は腐葉土にし植物管理に利用する。 県土木の指導のもとスギ、ヒノキの樹林転換を更に進め将 来に繋がる花の里山作りを目指したい。		2-1
本	公園における特性と課題を踏まえた	維持管理の考え方						•			補足資料
	安全安心な動線利用の確保	毎日のパトロールの実施により園路、階段、安全柵等の安全点検の強化と修復、	計画 通り 実施	計画 実施	計画 通り 実施	継続実施	売 継続	古い階段の修復、手摺り修復、土留め施工、石畳の 凹凸対策や園路のタイル浮き部の修復を実施した、昨年 導入した作業機械により委託から直営への作業転換 をさらに進めた。	今後とも危険場所の早期発見に努め安心、安全な公園 作りに取り組む。		3 – 1
-	楽しく快適な利用環境の確保	シャクナケ゛の管理、ヤマヒ゛ル対策、バーペキュー場の環境整備	計通り施	計通実施	計通り施	継紛実施	売 継続	■策と発生時対策に分け洛集掻きをはじめ計画的及び	今後共シャクナゲの育成と環境改善に努める。又ヤマビル対策は当公園の重点課題としてとらえ駆除に努める。特に雑木林内の落ち葉掻き効果は大であり今後も継続していく。		
	持続的で魅力ある樹林環境の保全	高密度化した樹林の間伐、危険木の早期伐採	計画 通 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継紛実施			間伐要望計画をまとめ県土木に提出した。県土木との 定期打合わせの場で進捗を図っていく、		

	事業	計画書の内容		ş	を施計	画					
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
	効率的、効果的な維持管理	繁忙期と閑散期に対応した人員配置	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通 実施	継続実施	継続実施	繁忙期には厚木シルバー人材やターより人員を派遣してもらいシャクナゲ管理、ヤマビルメ対策、落ち葉掻き実施した。 又園内の中規模修繕の場合は、シルパーセンターの大工経験者を派遣してもらい実施した。 (遊具補修、掲示版、ペンチ、等の製作)	今後も繁忙期には多くの人員確保して弾力的な公 園管理をする。		
	ゼロエミッションへの取り組みによる 植物管理	間伐材、枝のリサイクル化	計画 通り 実施	計画 通 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	間伐材は炭焼きを実施しパーベキュー用の燃料に提供した。又枝葉及びチッパー材は堆肥化及び整地用に利用した。	今後も更に間伐材の活用化を図っていく。		
5	执行体制の内容										補足資料
	本部と現地の役割分担	本部に統括管理部門を、現地に公園管理事務所を 置き、方針決定や総務・会計及び業務執行等並び に県や関係機関との連絡調整などの重要事項は現 地事務所と本部が連携して適切な管理運営を実施	計画り 実施	計画り 実施	計画 通 実施	継続実施	継続実施	毎月1回、全職員参加の全体会議を開き園長会議内 客の報告を受け、職員全員が課題の共有、重点業務 の確認を行い円滑な管理運営行なった。又自己評価 会議でPDCAを確認し日頃の業務の達成状況等全員で 確認した。	「公園管理運営自己評価システム」や外部特別指導員等による業務点検など、協会全体で実施する事業も引続き取り入れ、本部と調整を図りながらコスト削減に努め、効率的・効果的な管理運営を遂行していく。		5 – 1
	現地の職員配置	公園の統括責任者である園長の下、公園管理運営 スタッフが一体となった業務の遂行	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施		園長を統括責任者としたスタッフ体制により組織の円 滑な推進を図っていく。		
	業務の一部委託	事業計画書の「委託業務予定一覧表」に基づき、 スタッフの安全面や効果性、効率性の観点から一 部業務の外部委託を実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	1 7-	公園協会の規程に基づく委託業者選定・チェック・指 導監督を適切に行い、安全で効果的な委託業務の実施 に努めていく。		

	事業	計画書の内容	実施計画								
}	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて配入)	H21	H22	H23	H24	H25	平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
緊急	急時の体制										補足
		事件、事故発生の場合	計画 実施	計画 実施	計画り実施	継続実施	継続実施	平成23年度は残念ながら職員によるfxンソーによる事故が2件発生した。又事件としては暴走族のバーベネー 広場への乗り入れが発生した。fxンソー業務の安全の為防護ズボンを購入した。fxンソーによる伐採作業は指導的なペテラン職員の出勤日に充てるようにした。	今後とも作業内容は出勤ルパーにより決め事故の内容に 努めていく。		6
事	F 故や災害発生時などの緊急時の体	計画通り実施	計画り 実施	計画 り 実施	計画 通 実施	継続実施	継続実施	公園のハザードマップにより地震、風水害による重点バト ロール指定区域の設定、七沢森林公園緊急体制表の掲示 している。	今後とも被害予想地早期発見と風水害後状況について は県土木への報告に努める。		
	及び初期対応	大雨、暴風、落雷、大雪等による災害が発生した 場合	計画 9 実施	計画り施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	9月の台風15号により倒木の発生が100本以上に及び がけ崩れ等も発生した。樹木が園路に倒れた場所に ついては翌日出勤の職員により、復旧作業を行い通 行止め区域を早期に回復させた。	県土木との定期会議において大規模な被害個所の復旧をお願いし、やや時間がかかりお客様に迷惑をかけたが完了した。今後は、指定管理内業務を増やしてでも、早期に修復出来る体制作りが今後のお客様に喜ばれる公園管理の課題と考える。		
		大地震が発生した場合	計画 通り 実施	計画 通り 実施	通り	継続実施	継続実施	3月11日の東日本大地震発生の後、公園のハザードマッ プにより園内パトロールを実施したが被害はなかった。 その旨、県土木、本部に報告した。	大地震に備えたスタッフ体制、連絡体制を今後も維持 していく。		
		朝礼やミーティングを通じて日常より情報の共 有、意識の統一	計画 通 実施	計画 通 実施	通り	継続実施		月1回の全体会議の場を通じて情報の共有、全員の 意識統一を図っている。又毎日、朝の体操の後、園 内の工事、行事を伝達している。	日常のスタッフ間の情報伝達を円滑に行い、災害時に 備えた意識統一を進めていく。		
552	(害時に備えた日常対応	管理事務所内へのAEDの常備	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続	継続実施	管理事務所にAED1台を設置し、年一回地元消防 署の指導により取り扱い研修を実施し救急時に備え いる。(本年度の使用実績はなし)	引続きAEDを常備するともに、定期的な点検、作動 方法のスタッフ講習を定期的に行っていく。		
		防災訓練、救命講習の年1回以上の実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施		継続実施	継続実施	地元消防署の指導により初期消火、救急救命法の研 修会を年一回実施している。	今後も地元消防署と連携を密にし活動する。		
		防災設備の定期稼働点検	計画 通り 実施	計画 通り 実施		継続実施	継続実施	専門メーカによる消火器の定期点検を年一回実施している。	今後も継続し実施していく。		
人市	材の育成計画										補足
	歳員の資質の向上技術力、機動性の 5るマルチスタッフの育成	「安全管理・接遇・快適な公園管理」をテーマと した職員研修の実施	計画 通り 実施	計画 通 実施	計画り実施	継続実施	継続実施	実務者研修及び接遇研修、遊具点検には参加した が、技術的な研修は既に研修済みの為、講座の参加 者は少なかった。今後新人対象に参加していく	協会本部主催の講習会の参加と必要に応じ公園独自の 講習会も計画し、積極的に参加しマルチスタッフの育成に努める。		7
外価	ト部評価員による職員教育と自己評 所による資質向上	協会独自の自己評価点検の実施	計画り実施	計画り実施	計画り実施	継続実施	継続実施	当協会独自の「公園管理自己評価システム」による、スタッフ全員による自己評価会議を実施し、課題を共有することにより資質の向上を図った。	抽出した課題を明確にし今後の公園管理に活かす。		
新		ロールプレイング方式による研修導入(疑似体験 を通じてある事柄が実際に起こった時に適切に対 応できるようにする学習方法)	計画 通り 実施	計画) 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	専門的な作業の場合は、作業前にベテラン職員の指導により事故例をもとに作業手順を説明し資質の向 上を図った。	今後も継続し実施していく。		
公園	園の安全管理										補足
		各種施設点検の実施	計画り実施	計画り施	計画り実施	利性形化	継続実施	七沢森林公園月間運営スケジュール表の施設点検実施計画に基づき年、月、日常、に分け各施設の点検を実施している。遊具については月一回(メタッフ)、年一回(専門業者)による点検を実施している。又本部主催による合同施設点検会での指摘事項について処置を行なった。	今後も引き続き実施する。特に遊具については安全確 保の為重点的に取り組む		g

		事業計画書の内容		実施計画						
分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に配載されている内容を 簡潔にまとめて配入)	H21	H22	H23	H24	H25	平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
	園内施設全般の安全管理方策	各種マニュアルの活用と整備	計画 通り 実施	計画 通 実施	計画 勇 実施	継続実施	継続実施	園内パトロールは、検出した不具合ヶ所については、毎日園内パトロール実施報告書に基づき、内容により優先度を決め、週間作業に落とし込み対策を実施している。	園内パトロール実施報告書等で上がってくる安全面につい て優先度を付け取り組む	
		点検と連動した速やかな施設修繕の実施	計画 通り 実施	計画り海	計画 通 実施	継続実施		異常個所の規模により県土木修復依頼、委託、直営、と棲み分けし修復を実施した。又施設内のパンチ新規設置等は厚ホルル・センテより大工経験者派遣してもらい実施した。関内の階段補修、土留め、竹垣修繕等は直営で実施し、経費削減に努めた。	今後も県土木と定期的な打合わせ継続し施設のメンテナンス を実施していく	9 -
		樹林地の危険木、枯損木等の除去、スズメバチの 早期発見駆除とヤマビルの駆除	計画 通り 実施	計画り海	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	日常のパトロール時に発見した危険木は印を付け処置は 作業に取り入れ実施した。又、特にヤゼル被害撲滅を 目指し重点場所(ヤマビルが多く発生する場所)の定期 的な清掃と駆除に努めた。(木酢液散布)発生しそ うな日にはヤマビル発生警報を発令しお客様に注意を促 した。	今後も重点的に危険木、枯損木の除去とヤマビル被害は重 点課題として捉え撲滅に努める。	
	主な施設の安全管理方策	アスレチック遊具	計画 通り 実施	計画 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	今年度は古い遊具の修復を実施した。点検について はスタッフによる月一回の点検と年一回の専門業者によ る点検を実施している。小規模については自前で即 修理するようにした。	安全基準を満たしてない遊具については、使用禁止処置を実施しているが使用出来るように、県土木に処置 を依頼する。	
		沢の散歩道闡路	計画 通り 実施	計画 通 実施	計画り実施	継続実施	継続実施	地形的に土砂崩れと樹木の倒壊が予想され、重点箇所に指定しバトロールしている。園路の所々に水切りを設けた及び手摺のゲラ沖部の修復実施した。	全面的に園路の土留め杭が腐食しており、県土木に修 復依頼を出している。フォローしていきたい	
		國路、階段	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施		腐食した階段の補修、園路の敷石ハカ゚レ対策、又竹垣 補修を実施した。	引き続き実施していく。	
		展望台	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	手摺り塗装作業を実施した。	全体に老朽化が進んでおり建て替えが必要、県土木に 依頼する。	
		作業スタッフの安全確保	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	始業前のラジォ体操の実施と作業の安全意識の喚起を 促すようにしている。特に伐採作業等の危険が伴う 作業は、テラン職員の勤務に合せた作業計画をするよ うにしている。	各安全教育には積極的に参加し安全作業に努める。	
j	施設運営面での完全管理方策	利用者に対する安全確保	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施		今後、公園窓口に園内情報マップを掲示し、作業場所、 内容及び園内の状況を示し、注意して頂くようにす る。	
		ボランティア活動における安全確保	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施		ま、ランティアの作業範囲は危険部を避けた範囲での活動 に限定し実施した。作業前には作業手順等を説明し 行うように依頼している。	今後ボランテイア活動が増える傾向にあり、公園内で作業内容も含め安全で継続的なボランティアの活動をして頂くような仕組み作りが必要である。	
	坊犯対策の実施	昼間の防犯対策: 利用者との連絡体制の確保・維持管理上の配 慮・地域との連携・年末年始の防犯体制の確保	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	地元の中学校の通学路に併設している歩道廻りの環境改善の為、樹木の伐採や除伐、校払い等の実施し明るい歩道作りをした。年末年始の公園休園日も当番制を決め出勤する体制にしている。	今後は園路の主な場所に管理事務所の連絡先が分かる よう明示したい。	
		夜間の防犯体制: 警備業者による園内巡回警備・警備業者への指導、連絡体制の徹底	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施		夜間警備は機械警備装置で警備業者に委託し、実施 している。又夜間の駐車場の施錠については委託に より実施している。	引き続き実施していく。	
利	用者への対応									補足
4	接客対応及びその研修等	公園のインフォ/ーションセンターとしての位置付け、改善に向けた取り組み: 朝礼でのあいさつ唱和・内部研修等による公園 及びその周辺情線の取得・特別指導員による接遇 研修と接客対応評価指導	計画 通り 実施	計画 り 実施	計画 実施	継続実施		事務所の入口の掲示板を一新した又掲示方法も工夫 しお客様が見易いようにした。アリエは多くの利用者 が見えるので3ョウパーは定期的な入れ替えを実施し て、活動内容が分かるような展示方法にした。毎日 のミラクグの際お客さまへの応対挨拶の唱和を継続し 実施中である。	引き続き実施する。	1 (
								1		

	事業	計画書の内容		9	尾施計	画					
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて配入)	H21	H22	H23	H24	H25	平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
	苦情処理の対応及びその研修等	苦情・要望の記録と土木事務所への報告	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施		今後とも苦情、要望については即対応できる体制を 作っていく。		1 0 - 1
		公園協会全体で、各公園の事例を共有するシステ ムを構築	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 画 実施	継続実施	継続実施		今後とも公園協会としての共有化に努め苦情の少ない 公園管理に努める。		
	利用者への公園利用指導及びその研修等	パンフレットやウェブサイトによる、親切丁寧な 公園情報の提供	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施		今後も必要なパンフレットは作成してお客様へのサーピスに努める。		
		日々のコミュニケーションや電話、手紙、メール、アンケート等による意見の把握と反映、改善	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	イント前には積極的にマホミ情報の提供をした及び近隣 の自治会、公民館への情報提供、掲示を行った。各 イベントの実施後はアケートに協力頂き今後のイベットに 活かすようにした。	今後も継続し実施していく。		
	利用者ニーズの把握と反映	外部評価による評価と業務改善	計画 通り 実施	計画り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	県土木都市公園課発行のモタリングによる外部機関指摘 事項の改善と本部主催の施設点検パトロールを実施し、 お客様の目線での点検を実施した。	今後も継続し実施していく。		

公園夕·七沢森林公園

事業計		計画書の内容	実施計画							
}	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に配載されている内容を 簡潔にまとめて配入)	H21	H22	H23	H24	H25	平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
利	用促進方策									補足資
7	利用促進のための広報	広報媒体	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	にした。	今後も継続し実施していくとともにホームページは平成2 4年度にリニューアルをする。	
Ā	利用促進の為のイベント開催	秋には七沢一大イペントとして森のまつり地元観光協 会との共催	計画 実施	計画 勇 実施	計画り実施	継続実施	継続実施	森のまつりは七沢観光協会と共催し実施した。アトリエでは森の音楽会をメインに、陶芸体験やアリッス利用者の手作り展等、楽焼き等公園協会独自のイベントを実施した。又七沢温泉旅館組合と連携し公園でクラフトや駐車場等利用者に温泉割引券を発行し利用促進に努めた。	今後とも秋の森のまつりと春の桜まつりの充実を図	1 1
		春夏秋冬の各シーズン毎のイベントの実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	むし籠づくり、カブト虫取り、炭焼き体験、ミニ角松 づくりを実施した。	今後もお客様に喜ばれる新しいイペントを計画し実施していく。	
		通年通しのイベント	計画 実施	計画 実施	計画り実施	継続実施	継続実施	民話館ではクラフト、昔話語り、わらべ歌、お琴の演奏、草笛教室を開催した。アトリュではアルデホルン演奏、気期陶芸教室、陶芸、楽焼体験の実施、又お客様による7件の持ち込みイドント(木工、盆栽、押し花、手芸、皿アート、オカリナ、)実施した。		
自	主事業の運営									補足資
		駐車場管理	計画 通り 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	4月1日~11月30日有料期間を設定し実施した。有料駐車台数は約7800台昨年と約同台数であった	来園者が気持ちよく利用して頂けるように清掃、除草 をきめ細かく実施していく	
200	当該公園における自主事業管理運営	パーペキュー管理	計画 通施	計画 通 実施	計画 通 実施	継続実施	継続実施	インターネットによる予約システムとし幅広くより利用されるようになり、昨年に比べ約8000人増えた。これは夏場のペシース・ツは午前、午後の入れ替え制にしたことが大幅増の要因である。		1 2
		自動販売機の設置	計画 通施 実施	計画 動 実施	計画 実施	継続実施	継続実施	今年度は新しく設置してないが、お客様の要望等を 取り入れ販売物の見直し要請をした。	今後も必要に応じ増設及び販売物の見直しも実施して いく。	
地	域や関係機関との連携						_			補足
	県民及び住民参加、ボランテイ7団体に よる協働の取り組み	里山保全、里山が 仆"、自然音楽、文化継承、美化活動、工芸活動等のテーマに分けた活動	計画 実施	計画 り 実施	計画 実施	継続実施	継続実施	昨年と同様、厚木市森林つくりボラティアによる森林 整備の実施、神奈川フィール、スタフによる自然観察、玉 川バゲ ホルクラブによる演奏会、愛の森学園(養護施 設)の清掃、陶芸サール活動等他にお客様の持ち込み の支援を行った。今年は新たに東日本大震災復興支 援コプナートを地元観光協会と共催し実施した。		1 3
j	地域への貢献	地域活動の場提供、市民活動の支援、地域と一緒に自然文化観光についての活動	計画 通 実施	計画 通り 実施	計画 通り 実施	継続実施	継続実施	今年度は東丹沢七沢旅館組合と相互連携し、日帰り温泉割引やパーパキュー割引等実施し来園者のサーピス向上に努めた。又恒例の森のまつりの共催を通じ地域の住民参加型イペント実施した。参加者は21000名と昨年に比べ4000名と増加した。	民参加型へ、ントを実施していく、又魅力ある小、ントを企	
	関係機関(対象管内の他の公園や周 辺施設)との連携	各公園との意見交換、環境保全や継続的な公園運 営のため専門家と連携した活動	計画り施	計画	計画り施	継続	継続実施	厚木シルパーセンターと連携し清掃及び植物管理を実施し成果をあげることが出来た。他に県立花葉ガーデンの要素により夏場の草刈りに4回応援に行った。また公園の薪割り機を他公園に貸し出し機械の有効活用		

※本表と併せて、各項目の実施状況のわかる具体的な資料(写真・作業一覧・新聞切抜きなど)を添付して提出して下さい。